



# 琥珀石 - みとろ -



## 医療センターからの お知らせ

内科、循環器内科、呼吸器外科、耳鼻咽喉科及び眼科（火曜日のみ）の受診には、医療機関からの紹介状が必要です。腎臓内科、脳神経内科の受診には、地域医療連携室を介した紹介予約制です。

救急の場合は、この限りではありません。直接、救急外来に電話で相談してください。

## —基本理念—

私たちは、すべての患者さんの安全と権利を守り、良質な医療環境のもとに、安心して適切な医療が受けられる病院をめざします。

## —基本方針—

1. 患者さんと職員の安全確保
2. わかりやすい説明の工夫と守秘義務の順守
3. 医療の質の向上、チーム医療の充実、全人的医療人の育成
4. 地域医療の連携強化
5. 自治体病院としての公共性を追及

## 診療科紹介

### 小児科

小児科では出生したばかりの新生児から、中学生までの内科的疾患を診療します。外来では主に午前中、お子さんに多い発熱や腹痛・嘔吐、発疹（皮膚のぶつぶつ）などの症状がある急性期疾患の診療を行っています。

慢性疾患ではアレルギー（スギやハウスダストに対する舌下免疫療法、食物アレルギーに対する負荷試験、アトピー性皮膚炎治療、喘息のコントロールなど）、心疾患（先天性心疾患、不整脈、川崎病など）、腎疾患（血尿、蛋白尿、腎炎など）、神経疾患（てんかん、脳炎脳症、熱性けいれん、変性疾患など）、消化器疾患、内分泌疾患等の幅広い診療を行っています。毎月1回の消化器、循環器、神経、腎の専門外来もありますのでより専門的な診療が必要な際でも安心して受診していただけます。（専門外来は予約が必要になりますので、ご希望がありましたらかかりつけ医の先生に一度ご相談ください。）

また当院で出生された赤ちゃんが安全に元気に過ごせるよう出生前から退院まで関わらせていただきます。治療が必要な赤ちゃんにはしっかり診断を行い、点滴、呼吸のサポートなどの治療を行います。

お子さんがより高度な治療が必要な状態であれば速やかに高次医療機関と連携し搬送させていただきます。

健診や予防接種など含め健やかな成長をサポートできるように、また病気のお子さんと保護者の方の心配や不安に寄り添い、安心して生活ができるよう、医師、看護師など様々な職種のスタッフが一緒に診療を行っています。



## 職場ウォッチング

### 臨床工学部

皆さん、臨床工学技士をご存じですか？病院内ではMEやCEと言った名称で呼ばれています。臨床工学技士は病院で扱われる医療機器の保守・点検及び操作を生業とした職業で、1987年に法制定され他の医療職種に比べて比較的新しい職種です。当院では臨床工学部は現在4人体制で活動しています。主な業務を紹介

します。心臓カテーテル業務では手首や足の付け根などから細い管を心臓の血管まで入れて、心臓や血管の状態を検査したり、狭くなった血管を広げる治療を行う様々な装置の操作を行い、心臓ペースメーカー業務では不整脈が起こる患者さんに対してペースメーカーという体内に植込む小型の医療機器の操作を行っています。また毎月1回ペースメーカーの作動状況を遠隔で通信を行い、医師と連携しながら管理を行っています。血液浄化療法では体内に溜まった老廃物の排泄機能を代行してくれる人工透析装置の操作を行い、呼吸治療業務では呼吸機能を代行してくれる人工呼吸器の使用中の点検や保守を行っています。医療機器管理業務では各医療機器の保守・点検や管理を行い、在宅関連業務では酸素濃縮器や在宅ポンプの説明、自宅で人工呼吸器を使用している患者さんには毎月1回訪問し、在宅でも医療機器が安全に使用できるようにしています。以上が主な業務となっており、様々な職種と連携しながら幅広く業務があるのが臨床工学技士の特徴の1つです。患者さんに安心安全な医療を届けられるように日々業務に励んでいます。



## 【遠隔 ICU 導入について】

新宮市立医療センターでは和歌山県立医科大学附属病院（和医大）との遠隔 ICU（遠隔集中治療支援）の稼働体制ができました。さて、当院のことをよくご存じの方でしたら「あれ、医療センターに ICU ありましたっけ？」と思われるかもしれません。その通りで当院にあるのは ICU ではなく、HCU なのです。

ここで簡単に ICU（集中治療室 Intensive Care Unit）と HCU（高度治療室 High Care Unit）の違いを説明しますと、ICUの方が重傷の患者さんを見るための高度な医療設備がある病室となりますが最大の違いは集中治療専門医などの専任医師の常駐の有無です。当院には残念ながら ICU に常駐できる医師がいないため HCU となっていますが、当院の HCU 病室の広さや設備は ICU と遜色ないものになっています。遠隔 ICU の仕組みは「テラドック」という高精細カメラシステムで当院の HCU 入院患者さんの状態や生体モニタ（血圧や心電図など）、人工呼吸器などの設定稼働状況を支援側（和医大）のドクターが観察して治療のアドバイスを行うことができます。以前から導入している画像共有システムで閲覧できる当院で撮影したレントゲンや CT などの情報に加えて、リアルタイムで患者さんの状況を見てもらうことによって当院でより高度な医療を行うことが可能となります。また救急外来などで当院では対応不可能な重症患者さんを和医大に転院搬送する場合も、このシステムによって患者さんの状態をより具体的かつ迅速に把握してもらうことが可能となります。なお、このシステムの利用にあたっては、緊急時により迅速な対応をとるための処置として、利用を拒否したい方にだけ申し出てもらう「オプトアウト方式」を用いております。当院のホームページや院内掲示にある説明を見てもらいご理解ご協力をお願いいたします。



## 研修報告 令和8年1月～3月



令和8年1月21日（水）ハイブリッド方式

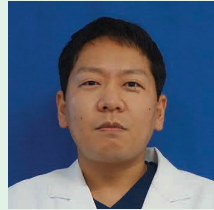
「僻地だからこそできる在宅医療 ～社会資源の活用と多職種連携～」

講師：地域医療振興協会 シティタワー診療所 所長 島崎 亮司 先生

少子高齢化である当地域の特性や資源を活用し、今後必要となる連携について、わかりやすく講演いただきました。患者さん自身がどのような医療を望むのかを考え、地域で支えあう意義を再確認しました。

# ◆◆◆ 新任医師ご紹介 ◆◆◆

内科・消化器内科 部長  
こうたに ひろむ  
**鴻谷 浩武**



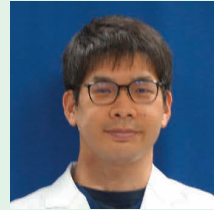
消化器病を中心に地域の皆様の健康維持と病状回復にお役に立てるよう尽力します。

外科 部長  
たみや まさと  
**田宮 雅人**



新宮医療圏の外科診療に貢献できるよう精一杯努めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

産婦人科 部長  
のぐち だいと  
**野口 大斗**



女性の健康を全力でサポートします。些細なことでもお気軽にご相談ください。

耳鼻咽喉科 部長  
ひじや まさよし  
**泥谷 匡祥**



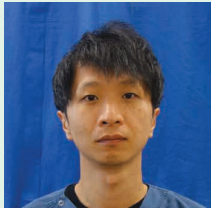
耳鼻咽喉科医師として、地域の皆様のお力になれるよう精一杯努めさせていただきます。

歯科口腔外科 部長  
いえだ しんすけ  
**家田 晋輔**



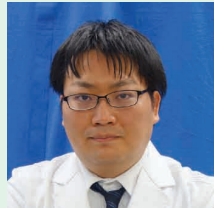
2017年～2019年まで新宮市立医療センターに在籍経験あり、2度目の赴任となります。再度よろしくお申し上げます。

循環器内科 部長  
やまもと やすのり  
**山本 康徳**



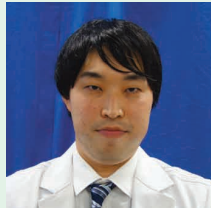
2度目の新宮での勤務となります。新宮地域に循環器内科医として貢献できるよう尽力いたします。

内科 医長  
かねひさ りょう  
**兼久 亮**



地域の皆様に少しでも貢献できるように努めてまいります。よろしくお願いいたします。

内科 医長  
てらもと かん  
**寺本 寛**



地元の内科/血液診療の充実に向け精一杯頑張ります。宜しくお願いします。

内科 医員  
でさき ゆうき  
**出崎 祐気**



地域医療を支える一助となれるよう、日々の診療に邁進します。宜しくお願いします。

内科 医員  
もりした あきら  
**森下 晃**



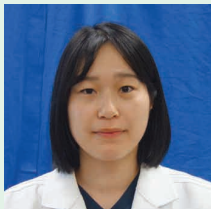
内科診療を通じて新宮地域の医療に貢献できるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。

内科 医員  
たけうち れん  
**武内 廉**



内科医として勤務いたします。新宮医療圏の医療に貢献できるように精進いたします。よろしくお願いいたします。

小児科 医員  
おおほし さきこ  
**大星 瑳希子**



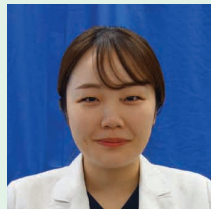
新宮地域の小児医療に貢献できるように頑張ります。未熟で至らないところが多いと思いますがよろしくお願いいたします。

産婦人科 医長  
なこうさい かい  
**中河西 絵**



新宮地域の皆様のために産婦人科医として貢献できるよう尽力して参ります。

産婦人科 医員  
たかはし なつみ  
**高橋 奈津美**



地域の皆様に寄り添い、安心できる医療を提供してまいります。よろしくお願いいたします。

耳鼻咽喉科 医長  
くわぞえ ひろき  
**桑添 博紀**



新宮市の耳鼻咽喉科診療に貢献できるよう尽力します。よろしくお願いいたします。

麻酔科 医員  
やまさき ひろき  
**山崎 博貴**



麻酔科医として新宮市の手術分野で精一杯貢献していきますのでよろしくお願いいたします。

整形外科 医長  
やまもと あきら  
**山本 章**



心配事があればお気軽にご相談ください。皆様のお役に立てるよう尽力します。

泌尿器科 医長  
いわがみ そうへい  
**岩上 宗平**



地域医療に貢献できるように誠心誠意頑張りますのでよろしくお願いいたします。

循環器内科 医長  
にし たかひろ  
**西 貴弘**



新宮医療圏の循環器診療に貢献できるよう、日々の診療に尽力してまいります。

# ◆◆◆ 退任医師の報告 ◆◆◆

氏名	診療科・役職	退任日
三長 敬昌	内科 部長	令和8年3月31日
津田 郁久	内科・消化器内科部長	令和8年3月31日
藤田 洋一	外科 部長	令和8年3月31日
嘉屋 隆介	産婦人科 部長	令和8年3月31日
江守 裕紀	循環器内科 部長	令和8年3月31日
川村 晃大	内科 医長	令和8年3月31日
中尾 光	内科 医員	令和8年3月31日
額田 洋平	内科 医員	令和8年3月31日
鈴木 景	小児科 医長	令和8年3月31日
奥村 侑子	産婦人科 医長	令和8年3月31日
代田 泰大	産婦人科 医員	令和8年2月28日
宮本 真衣	耳鼻咽喉科 医長	令和8年3月31日
藤代 拓	耳鼻咽喉科 医長	令和8年3月31日
塩谷 一樹	麻酔科 医員	令和8年3月31日
下程 俊弥	整形外科 医長	令和8年3月31日
朴 聖一	泌尿器科 医長	令和8年3月31日
水間 庸介	歯科口腔外科 医長	令和8年3月31日

**編集後記** 今年60年に一度の丙午（ひのえうま）の年。丙午は、火を表し太陽のように明るく情熱的で行動力があるとされています。1966年の丙午は、古くからの言い伝えで、出生数が25%も下がるほど嫌がられたようです。今年の丙午は、「頑張れば大きく飛躍する年、とくに金運がすごい年」なんだそうです。皆さんも何事にもチャレンジすれば万事馬くいかもかもしれませんよ。しかし、「人間万事塞翁が馬」ということわざもあるので、私は、やっぱり馬車馬のごとく働いて、働いて、働いて、働いてまいります。かなあ…… (ひのえうまの年女)